

千葉大学医学部附属病院で非小細胞肺癌に対して 包括的ゲノムプロファイル検査目的に気管支鏡検査を お受けになった患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年2月13日

呼吸器内科

呼吸器内科は、非小細胞肺癌に対して包括的ゲノムプロファイル検査目的の気管支鏡検査に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2021年1月1日から2024年12月31日までに comprehensive genome profile 検査目的に気管支鏡検査を施行された肺癌患者

1. 研究課題名

「原発性肺癌における comprehensive genome profile 検体採取法の選択の検討」

2. 研究期間

2026年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究はCGP検査における検体採取の際の手技の有効性に関する探索的研究です。2021年1月1日から2024年12月31日までにCGP検査目的に気管支鏡検査を施行された肺癌の方を対象とし、診療録に記載されている情報から、背景となる疾患や採取された検体の情報を収集します。

あなたの診療情報等は、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、本研究のために新たに附番される症例番号に置換したデータとして、所定の電子ファイルにまとめられ、本研究における他の対象者の診療情報等とともに、本学にて統計解析が行われます。氏名等と症例番号の対応表は、当施設において担当者が責任をもって保管・管理し、外部

には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている、以下の診療情報を使用させていただきます。

- ① 研究対象者背景（性別、年齢など）
- ② 肺がんに関する情報（組織型、病期、治療内容など）
- ③ 検査に関する情報
 - (a) 気管支鏡検査に関する情報（利用した器具、検査時間、所見など）
 - (b) 採取後検体に関する情報（病理学的所見、CGP 結果など）

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：呼吸器内科 教授 鈴木 拓児

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院呼吸器内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

呼吸器内科 医師 吳藤浩・川崎剛

043(222)7171 内線5473